

平成22年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表

No.1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
南風クラブ 谷 幸 (質問予定日) 11月30日 午前	学校教育	中学校給食について	「南丹市中学校給食課題検討委員会」を設置され、実施に向け前向きに検討中と伺っているが、PTAの会員等の声は、一日も早い実現を望まれている。検討委員会での検討内容と進捗状況、併せて、教育長の所見を伺う。	教育長
		小学校の統廃合について	IUJターン等の若者定住の条件の一つとして教育環境の整備が必要と考える。市内小学校の適正規模ならびに統廃合について、教育長の所見を伺う。	
	人権行政	人権尊重のまちづくりについて	命の重要性を含む人権学習は、人間形成の上で重要な教育である。学校での取り組みについて教育長に伺う。 市民への人権啓発事業もマンネリ化しつつあり、参加者も減少してきている。工夫と見直しが必要と考えるが、市長の所見を伺う。	市 長 教育長
日本共産党 市会議員団 高野美好 (質問予定日) 11月30日 午前	産業振興	特産品開発について	「ホンモロコ」生産について  ①「ホンモロコ」養殖は中山間地の段差のある地形で、一年中給水可能な場所が適している。したがって山間地の休耕田が適地となるが、その利用についての見解は。(埼玉県や鳥取県では、「水田の表土をはがし、その土を畦に盛り上げる程度の改造」は転用不要で「転作用対象魚」と認めている)	市 長
			②高級淡水魚である「ホンモロコ」を美山のブランド品として振興すべきと考えるが。(すでに平成21年度に「水産加工施設整備事業」として施設整備が行われている)  ③「過疎地域自立促進計画」の「ホンモロコ養殖池施設」はどのような施設の整備を計画しているのか。	
	環境保全	美山川の保全について	美山やすらぎの川づくり事業について  ・「土砂の捨て場の早期確保」「早期の工事発注」「地元の要望実現」にむけ、府と一緒に取り組みが必要と考えるが。	市 長
丹政会 橋本尊文 (質問予定日) 11月30日 午前	教育	教育環境整備としての学校規模適正化について	南丹市の将来を託す子ども達の学力充実・教育環境の整備は行政の最重要課題である。 平成27年度には児童数50人未満校が11校、複式学級実施校が10校となる。 現状認識と対策を伺う。	市 長 教育長
	更生保護	犯罪歴のある人の就労支援を	犯罪から立ち直ろうとする人々にとって就労の確保は更生への一番の近道である。近年の経済不況は雇用機会の減少に拍車をかけ、厳しい状況にある。 更生保護に対する認識と、行政自体の就労支援策はないかを伺う。	市 長
	道路	国道9号の改修について	JR園部駅前交差点より八木方面へ向けて数百メートルは大きなカーブとなる道なりで見通しが悪く、通行車両・近隣住民の日常生活に危険な状況である。 現在、京都府の9号交差点形状調査が進行している。 府道改修と連動しての事業展開を求める。	市 長
無所属 山下澄雄 (質問予定日) 11月30日 午後	公共施設管理	施設有効活用	①占用時以外の施設開放ができないか。 ②指定管理制度の見直し。 ③資料館の無料化ができないか。	市 長 教育長
	福祉施策	社会福祉協議会について	①社協に対しての認識を問う。 ②募金活動は行政がやるべきでないと思うが。	市 長
南風クラブ 廣瀬孝人 (質問予定日) 11月30日 午後	土地区画整理事業	八木駅西土地区画整理事業の推進について	八木環状線の都市計画道路の整備が進む中、本計画の中に上下水道管敷設工事を組み入れることは、区画整理事業の推進につながると思うが。 八木駅西土地区画整理事業の推進は、将来のまちづくりを見据えた南丹市の定住促進や人口増につながると思うが。	市 長
	土木(道路)	「国道477号バイパス」について	「国道477号バイパス」の国道9号への接続工事が遅れている。都市計画の推進を図る上で早期完成が必要である。 どのような理由で遅れているのか。 いつに完成するのか。	市 長

平成22年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表

No.2

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
日本共産党 市会議員団 大西一三  (質問予定日) 11月30日 午後	都市計画	1. 本町区画整理事業について	本町区画整理事業の到達と、今後の取り組み、対策について。 ①思い描いたまちづくりが出来たと考えておられるか。事業評価は。 ②宮町街路、本町再開発事業等一連のまちづくりの反省点と教訓は。 ③拠点施設の建設見通しは。	市 長
		2. 旧園部町内の都市計画事業について	本町から新町にかけての旧国道沿いの都市計画道路の計画について。 ①計画の見直し、変更の考えはないか。 ②今後の都市計画事業をどのように進めていく考えであるか。	
	経済・雇用	1. 住宅改修助成制度について	住宅リフォーム助成制度の創設の考えはないか。	市 長
		2. 小規模工事希望者登録制度について	小規模工事希望者の登録制度を取り入れる考えはないか。	
		3. 雇用状況改善について	雇用促進のための具体的対策は。 ①新卒者への就職対策をどのように考えているか。 ②誘致企業への地元雇用の働きかけは。	
	農林業振興	1. 貿易自由化と農業振興について	貿易自由化の動きをどのように認識しているか。 ①TPP参加協議開始の状況をどのように認識しているか。 ②TPP加盟となると市の農林業はどのような影響を受けるか伺う。	市 長
		2. 有害鳥獣対策について	有害鳥獣被害対策の本年度計画はどこまで進んだのか。効果はどうか。 ①イノシシ、シカ、サル、クマの被害現状と今後の対策を伺う。 ②サルの一斉捕獲につき、府に対し「モンキーセンター」など捕獲確保施設の建設を働きかける考えはないか。	
丹政会 村田正夫  (質問予定日) 12月1日 午前	中期財政計画	特会・事業会計・一部事務組合への繰出金も含めた視点、歳出の適正化の視点について。	①普通会計に止まらず、市全体の見通しが求められる。 ②「選択と集中」、公の施設管理、維持修繕費等の現実的対応が必要。	市 長
		歳入の確保という視点が必要ではないか。	有利な財源、市税の確保、財産収入への手立てを。	
		振興計画の絞り込み、メリハリある予算の必要性について。	総花的を見直し、市の目指す力点を明確にすべきである。	
		市民協働でローコスト市政を、の視点について。	住民自治組織との役割分担で、行政のスリム化が図れるはず。	
	介護保険事業	高齢者福祉計画と介護保険事業計画の連携について。	2012年の介護保険制度改革と、第5期への対応を聞く。	市 長
		第4期で統一した介護保険料の今後の見通しについて。	高齢化と認定者数の増加にどう対応していくのか。	
		待機者の解消、在宅での介護支援の充実について。	介護基盤の充実と包括的な在宅支援の拡充が必要ではないか。	
		介護職員の人材確保対策について。	雇用と人材確保の視点から、支援も必要ではないか。	
	社会体育	南丹市社会体育振興計画の策定について。	南丹市全体と旧4町での、体育振興の指針を確立すべきである。	教育長
		体育施設の体育協会への指定管理について。	管理と併せ、スポーツ振興が図られる受益者管理を進めるべき。	
		総合型地域スポーツクラブの評価と支援について。	旧4町に亘り、生涯スポーツと地域振興が図れるので支援を。	
		スポーツ少年団への支援について。	児童の健全育成の視点から、学校の支援も大事ではないか。	

平成22年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表

No.3

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
無所属 松尾武治 (質問予定日) 12月1日 午前	財政	市民の満足度を高める事が、定住人口の増加に繋がるが、枠配分方式の導入で南丹市独自の施策が削減され市の特徴が薄らいでいる。 「市の財政状況・市民の満足を高める独自施策」を比較して人が移り住むといわれるが、平成23年度の予算編成を前に、市長が描いている具体的な南丹市像と実現に向けた財源等を問う。	枠配分方式の採用で、多くの市民サービスが削減されたが、南丹市に魅力を感じて移り住む人を増やすためには、住民の満足度高める効果的な施策の充実が不可欠と考える。総合計画の着実な実行と言う抽象的な表現ではなく、市長が描く具体的な南丹市像と実現に向けた財源、また平成23年度予算にどの様に反映をさせるのかを問う。 健全な財政運営には、効率的な組織運営による人件費の削減が不可欠である。また定員削減が合併効果を高めるパロメーターにも関わらず、正職員の減少と反比例に嘱託及びアルバイトが増加しているが、健全な財政運営と人件費の削減に対する市長の見解を問う。 老朽化する施設の維持管理費が増加する中、施設の整理統合が求められるが、一方では市民の利便性の確保も重要と考える。両者の兼ね合いについて市長の見解を問う。	市 長
		旧法務局舎の活用と行政窓口である市役所の責務を問う。	旧法務局舎の活用には、市民の利便性と役所の合理的な動線の確立が必要と考えるが市長の見解を問う。 市役所は、行政全般の相談窓口でなければならない。相談内容により、市役所で解決できない事案などは、関係機関の紹介、取り次ぎなど適切な対応が必要と考えるが市長の見解を問う。	
		有害鳥獣対策	効果のある有害鳥獣対策を問う	
日本共産党 市会議員団 仲 絹枝 (質問予定日) 12月1日 午前	障害者福祉	子育て発達支援センターについて	①平成23年度の事業委託の方針を伺う。 ②子育て発達支援センターの事業を見直す必要があると思うが所見を伺う。	市 長
		障害者支援施設について	①障害者にとって支援施設の役割は大きく、施設の充実が求められている。障害程度も多様化している中で、施設の現状をどのように認識しているか。 ②支援施設の具体的な将来像を伺う。	
	子育て施策	中学校給食について	①中学校給食の早期実施を求める要望に対しての市長の所見を伺う。 ②中学校給食実施に向けての具体的な計画およびスケジュールを伺う。	市 長 教育長
		まちづくり	JR八木駅舎改修について	
丹政会 川勝眞一 (質問予定日) 12月1日 午後	市政の基本方針	南丹市総合振興計画(地域振興・生活基盤・都市計画)について 人口増加対策について	人口減少傾向にある中、市としてどの様な対策を行っているか。 安心・安全に生活が出来る市であり、暮らしを守り、生活を支え、将来に向けての計画を進める中、環境づくり・地域づくりが大切である。市長はどのように進めていく考えか、具体的な答弁を。	市 長
		第26回国民文化祭・京都2011について	第26回国民文化祭・京都2011が来年、府内の全市町村を会場に、美術や民俗芸能、演劇、音楽、生活文化などの分野で約70イベントが開催される。 本市では「工芸の祭典」を中心に行われるが、今後の活動内容と経済効果や将来に向けての計画などを、市長に伺う。	
	まちづくり	生活基盤づくりについて	①八木駅舎改築と周辺整備を市として今後どう進められるのか。 ②八木町にバス運行事業のデマンドバスは実施されるのか、具体的にどの様に進められるのか、市長に伺う。 ③早期完成を望む国道477号の進捗状況と方向性及び課題について市長に伺う。	市 長
		子供への虐待防止へ健診情報の活用を	育児放棄による被害を防ぐため、健診情報を電子情報化し、関連機関が参照出来るようなシステム作りが必要なのでは。	
無所属 林 茂 (質問予定日) 12月1日 午後	行政(福祉)	一人暮らしの高齢者への安全対策について	光ファイバーを活用し、一人暮らしの高齢者を24時間見守るシステムの導入は困難ないか。 併せて、緊急時に備え、救急医療情報キット(持病かかりつけ病院、常備薬、緊急連絡先など)の配布等の考えはないか。	市 長
		子供たちの健康保持のため	子供たちに少しでも良い保育・学習環境に、幼稚園・保育所の保育室、小・中学校の普通教室・特別教室へのエアコンの設置が必要ではないか。	
	教育			市 長 教育長

平成22年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表

No.4

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
丹政会 仲村 学 (質問予定日) 12月1日 午後	経済	大学等の連携について	少子化により大学等の定員割れが問題となっている。 まちづくりにおいて経済的観点からも大変重要な施設である。市内大学等の現状と今後の連携のあり方について伺う。	市 長
	教育	中学校体育について	2012年度から中学校で柔道等の武道が必修化されるが、柔道は他のスポーツと比べて事故が突出して多いと指摘されている。 部活動も含めたスポーツ全般の事故防止対策について伺う。	教育長
無所属 木戸徳吉 (質問予定日) 12月2日 午前	観光行政	行政としての観光に対する取り組みは	自然を取り入れた観光が脚光を浴びている。南丹市においても自然が豊富に残っている。また観光拠点と思われるところが多数ある。これを生かすには地域だけでは限界があり、行政としての取り組みが欠かせないとと思うが、観光に対する行政の姿勢はどうか。	市 長
	交通対策	公共交通のあり方について	公共交通のあり方について種々検討されていると思うが、現時点での状況はどうか。	市 長
	選挙行政	更なる充実に向けて	選挙の投票により一層参加しやすいように制度が改正され、期日前投票が採用された。この制度による投票者が増えている。 さらに参加しやすいようにするために、投票入場券に手を加え「期日前投票宣誓書」を裏面に印刷配布できないか。 また、投票場にシートを敷き、靴を脱がずに投票できないかどうか。投票率向上と共に、高齢者の方々にとってみれば安心して、またスムーズに投票に参加できると考えるが、市長の考えを伺う。	市 長
無所属 山下秋則 (質問予定日) 12月2日 午前	行財政	組織再編とまちづくりビジョン	今議会に提案されている組織再編にあたり、どのようなまちづくりビジョンを持って組織再編を行おうとしているのか。 組織は計画を実現させるための手段といわれる。市長選で約束された「4つの政策」を実現する上で、今回の組織編制をどう位置づけているのか。 また、「市民満足度の向上」を説く市長であるが、その原動力は「職員満足度」と考える。職員のモチベーションを高める施策が必要と考えるが。	市 長
	まちづくり	園部駅東口周辺整備について	園部駅東口周辺整備については、これまで幾度となく一般質問で取り上げられているにもかかわらず、市がすべき事項について目立った前進が見られないと感じる。 直近の一般質問に対して「早期改修が必要との認識の中で取り組んでおり、府の9号交差点形状調整を踏まえ、JRとの話し合いも積極的に進めていく」との答弁であるが、22年度になってからの今までの取り組み状況と現状及び課題ならびに次年度に向けた取り組みについて問う。	市 長
無所属 川勝儀昭 (質問予定日) 12月2日 午前	行政組織	組織再編について	19年8月に大幅な組織改革が実施され、今議会においても組織条例の全部改正が提案されている。前回の組織再編も同様であるが、市民サービスの向上につながる再編が必要と考える。 ①19年の再編の成果と課題点について伺う。  ②19年の組織改正において、市民サービスを落とさないとの再編であったが、今回の組織再編との整合性について伺う。  ③今回の統廃合案は、大型の組織をつくり、広域的な地域を直轄し、その専門性が失われることが危惧されるが、市長の所見を伺う。  ④全て同一所管とはいかないが、出来る限り国や府の組織との整合性を図ることが望ましいと考えるが、今回の再編についてどのように実施していくのか伺う。  ⑤合併協議も鑑み、今後の支所の組織の方向性について伺う。  ⑥統廃合された部配下における各課の編成について伺う。	市 長
	産業振興施策	農林商工業振興施策について(23年度予算編成)	景気低迷と円高により日本の経済は危機的状況である。加えて税収の落ち込みもありまつて南丹市内も同じく、公共事業の低下を招いている。特に本年は、本市の基幹産業である農業において、生産者米価の著しい低下により、さらなる危機的状況となっている。TPP加入の是非も大きな問題となっているが、今後の南丹市の稲作農業の展望と現状認識について所見を伺う。 また、農林商工業の新たなテコ入れ策も必要と考えるが、23年度予算編成に向けて、市長の所見を伺う。	市 長
	都市計画	八木駅舎改築と周辺整備について	調査結果が前議会において資料提出されたが、市としてどの案で推進していく考えなのか。また、駅前広場(東側)と八木中央線との整合性が必要と考えるが、併せて市長の所見を伺う。 八木駅西区画整理事業において、道路河川及び地元組合との協議等の進捗状況及び今後の課題、展望について伺う。	市 長